

重点構想 5本の柱



重点1 産業活力日本一のまちづくり構想

多様な産業の創出や雇用機会の確保を図るため、企業誘致やブランド化のプロジェクトチームを中心に地域経済の活性化を図ります。



重点2 子育て・教育日本一のまちづくり構想

学校給食費をはじめとする子育て世帯の経済的負担の軽減や保育・教育現場での人的支援強化など、子育て・教育支援策を拡充します。



重点3 健康長寿日本一のまちづくり構想

人生100年時代、各世代が心身ともに健やかで暮らせるよう、健康づくり施策を推進します。



重点4 安全・安心日本一のまちづくり構想

命を守る、生活を守ることはまちづくりの基本です。災害・事故の未然防止や被害拡大防止のための各種施策を地域関係団体と連携し推進します。



重点5 環境共生日本一のまちづくり構想

循環型社会の取り組みは時代のキーワードです。原点に立ち帰り、持続可能な「環境のまち」を目指します。

昨年、新語・流行語大賞にノミネートされた「リスキリング」という言葉は、英語にすると「Re-skilling」で、直訳すると、「スキルの再取得」や「職業能力の再開発」といった表現で職業に直結するスキルを得ることとされています。アフターコロナにおいては、この「リスキリング」でできる人材が求められているといわれています。

① 既存の考え方、知識を捨てる。
 ② 変化する外部環境に自分を適応させる。
 ③ 変化が起きることを予測しプランを持つ。
 ④ それぞれのプランに必要とされるスキルを身につける。

このような人材育成がGX、DX、イノベーション、スタートアップには欠かせません。

町でも人材育成と同時に、時代の流れを読みつつ、活性化に資するもの、強味を活かせるもの、課題解決に繋がるものを整理し、優先順位を付け施策に反映させ、実施してまいります。

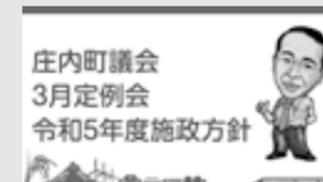


予算と施政方針



富樫 透 町長 令和5年度施政方針(抜粋)

3月8日の町議会3月定例会において、富樫町長が令和5年度の施政方針を発表しました。町長が語る令和5年度施政方針の詳しい内容は、町公式YouTubeで発信していますので、こちらからご覧ください。



YouTube

令和5年度の施政方針、一般会計予算案、特別会計、企業会計予算案について説明させていただきます。

町では昨年、活性化と課題解決に向け7つのプロジェクト①企業誘致②移住・定住③農・商・工連携によるブランド化④DX⑤危機管理体制強化⑥農山漁村再生可能エネルギー基金(風車)⑦児童発達支援を立ち上げ進めています。2年目となる今年はより形が見え、成果や課題解決につな

がるように担当課や組織の枠を超えてそれぞれの目的に近づくよう取り組んでまいります。

大型事業においては、立川複合拠点施設の7月中旬オープンを予定しており、遅れていた図書館整備事業も、1期工事が7月に竣工、2期工事も年度内竣工予定となっています。また、国営かんがい排水事業「最上川下流左岸地区」では、4月から毒蛇排水機場、中央排水機場の運用が

開始され、増水時における安全性も高まることとなります。

令和5年度当初予算は、みんな「変える予算」「変わる予算」「チェンジ」と位置づけ、現状把握と分析により新たな事業への着手や廃止を含めた既存事業の見直しを意識しながら、「全体最適」で第2次庄内町総合計画に掲げる将来像「人と自然が輝き合う 日本一住みやすいまち庄内町」の実現に向けての予算編成としました。

令和5年度一般会計予算は総額125億7,000万円となり、引き続き第3次庄内町行政改革推進計画のもと「限られた予算の中で最大の効果」が発揮できる予算執行に心がけ、自立したまちづくりに努力してまいります。

「総合計画」における重点構想の5本の柱を中心とした主な事業の考え方は次のページのとおりです。

特別会計・企業会計



一般会計当初予算の推移



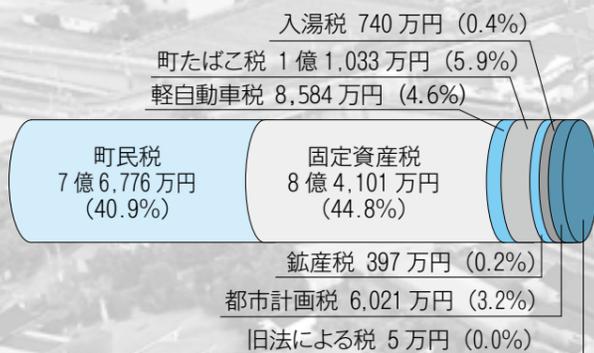
令和5年度

予算

一般会計予算総額

125億7,000万円

町税の内訳

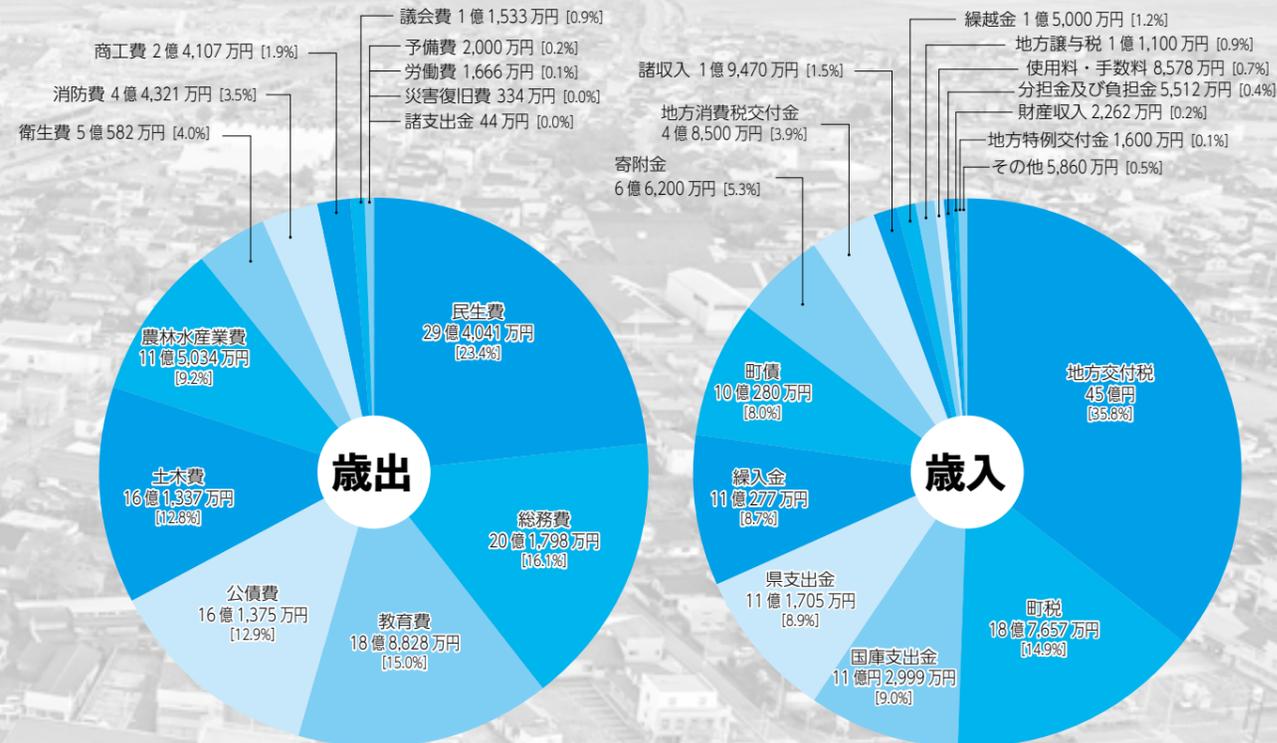


都市計画税

下水道の整備にあたり借入した借金返済額にかかる補助金の一部として活用しています。

入湯税

北月山荘や町湯の運営経費の一部として活用しています。



■問合せ：総務課財政係 ☎0234-42-0130

令和5年度

予算

人と自然が輝き合う

日本一住みやすいまちを目指して

る減額、土木費は、橋梁長寿命化事業や除排雪対策費の増額により増額となっています。教育費は、文化創造館改修事業が皆減したものの、図書館整備事業の増額や中学校長寿命化事業の増額などにより増額となっています。

性質別では、人件費で0.2%の増、扶助費で児童数の減少に伴う児童手当給付金の減額などにより0.5%の減、公債費は酒田地区広域行政組合ごみ処理施設改良事業や本庁舎等整備事業の元金償還の開始に伴い2.5%の増となり、義務的経費は0.7%の増、予算総額に対する構成比は40.8%となっています。投資的経費は、図書館整備事業や橋梁長寿命化事業の増額などにより8.2%の増となり、構成比は11.0%となっています。このほか、物件費は立川総合支所改修整備事業や図書館整備事業にかかる備品購入費の増などにより10.6%の増、維持補修費は除排雪対策費における修繕料の増などにより7.0%の増となっています。

【歳入】
町民税は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復などを見込み、個人、法人合わせて1,714万円の増額となっています。固定資産税は、過年度賦課更正の充当分の減により2,164万円の減額となっています。国庫支出金は、道路メンテナンス事業費補助金の増額などにより1億6,409万円の増額となっています。県支出金は、選挙費委託金や農林水産業費県補助金全体での減額などにより4,140万円の減額となっています。町債は、図書館整備事業債や橋梁長寿命化事業債が増額した一方で、立川総合支所改修整備事業債及び文化創造館改修事業債の皆減、臨時財政対策債の減額により2億4,030万円の減額となっています。

【歳出】
目的別では、総務費は立川総合支所改修整備事業の減額や減債基金積立金の皆減によ

未来への基盤が整ったまち



◆住宅・定住促進

- 継 定住対策促進事業費 11,039 千円
移住者交流会や移住イベントを開催。移住コーディネーターによる相談体制を充実
- 新 移住スタートアップ応援補助金 360 千円
県外からの移住者に対し、賃貸空き家の家賃の半額（上限2万円）最大6カ月間補助
- 見 結婚新生活支援事業費補助金 5,800 千円
新婚世帯への家賃・引越費用等への補助の所得要件を緩和
- 継 定住応援住まいづくり補助金 37,840 千円
町への移住者や町内在住者への住宅等整備補助

◆道路・公共交通

- 新 余目新田大橋橋梁長寿命化補修事業 357,500 千円
老朽化した余目新田大橋の耐震化を含む補修工事

◆情報化

- 継 DX 推進事業 39,944 千円
電子申請システムの拡充・電子通知システムの導入・出張行政サービスの導入など

みんなでつくる自立したまち

◆コミュニティ

- 見 住みやすい地域づくり活動交付金 32,757 千円
集会施設の雪下ろしに対するメニューを追加

◆行財政運営

- 新 公共施設等整備基金積立金 50,000 千円
公共施設の老朽化等に対応する基金を設置
- 継 立川総合支所改修整備事業 14,303 千円
立川複合拠点施設「タチヨリ」の備品整備

◆町民参画・協働

- 新 男女共同参画費 93 千円
女性目線の防災訓練やおとう飯料理教室、アンコンシャスバイアス講座を実施

◆その他

- 新 地域活性化起業人事業 11,200 千円
三大都市圏の民間企業等の社員を受入れ、その知見を活かしながらデジタル化などを推進

美しく安全・安心な生活環境のまち

◆新エネルギー

- 新 町営風車撤去工事（風力特会） 94,490 千円
稼働後20年を経過した町営風車の撤去

◆環境衛生

- 新 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費助成金 196 千円
野良猫の不妊去勢手術をする方に補助

◆雪対策

- 新 除雪機械購入 56,144 千円
老朽化した除雪機械を更新

豊かで活力に満ちた産業のまち



◆農林水産業

- 見 農業本気やる気プロジェクト支援事業 1,662 千円
認定新規就農者へ施設整備、機械購入費用の補助
- 継 庄内町の花応援・PR 事業 528 千円
町で婚姻・出生届をした際、町内産花きを使用したアレンジフラワーを贈り、花の町をPR
- 継 森林経営管理制度調査業務委託料 4,356 千円
- 新 森林資源解析業務委託料 17,215 千円
- 新 森林環境保全支援事業補助金 860 千円
モデル地区を選定し意向調査。森林資源の解析を実施。森林組合等での森林の保育事業へ補助

- 継 新規就農者育成総合対策事業補助金 30,000 千円
機械・施設などの導入・経営開始資金への補助

- 新 淡水魚養殖施設取水等整備工事 3,318 千円
ふるさと応援寄附金基金を活用し、養殖施設に取水などを整備

◆商工業・新産業・観光・雇用対策

- 継 地域ブランド創生事業 10,030 千円
6次産業化の取組みにより庄内町ブランドを構築
- 新 しごと創造拠点整備検討事業 1,089 千円
多様な事業者の創業への活動拠点整備を検討
- 新 まちなか温泉駐車場整備事業 28,097 千円
まちなか温泉の駐車場の整備工事
- 継 新規学卒者等採用活動支援事業補助金 600 千円
就職情報サイト等を活用した採用広報活動に取り組む事業者へ経費の一部を補助

令和5年度 町の主な重点事業

「人と自然が輝き合う 日本一住みやすい町」の実現に向けて、総合計画に掲げる6つの基本目標をもとに、新年度の主な重点事業を抜粋して説明します。

新：今年度から新たに実施 継：前年度と同じ内容で継続 見：前年度から内容・対象などを見直し

よりよい生き方を求め、ともに学び合う教育のまち



◆幼稚園・学校教育

- 継 小学校特別支援学級講師の配置 29,217 千円
- 継 幼稚園保育補助員の配置 21,338 千円
特別に支援を要する児童生徒に対応するため、特別支援学級講師と保育補助員を増員
- 見 小学校就学援助扶助費 6,648 千円
- 見 中学校就学援助扶助費 8,469 千円
就学援助世帯の学校給食費の支給内容の見直しと、オンライン学習通信費を支給費目に追加
- 新 余目中学校長寿命化改良工事基本設計 22,219 千円
余目中の現況調査・分析を行い、改修計画を策定
- 新 学校給食費無償化事業 40,075 千円
小・中学生の給食費の半年分を無償化
- 見 育英資金貸付事業
所得基準、貸付額、返済期間を見直し

◆社会教育・青少年健全育成

- 継 図書館整備事業 496,011 千円
新図書館の全館オープンに向けて整備
- 継 放課後子ども教室推進事業 5,488 千円
全小学校区において放課後子ども教室を実施

◆文化芸術・文化財・スポーツ

- 新 清河八郎大河ドラマ誘致協議会支援事業 200 千円
清河八郎大河ドラマ誘致協議会へ活動費を補助
- 新 聞き書き甲子園事業 78 千円
全国の高校生が来町し、伝統技法や文化に通じた名人に話を聞き、伝承する取組みを実施
- 新 休日の部活動の段階的な地域移行事業費（文化部）1,187 千円・（運動部）5,094 千円
中学校部活動の段階的な地域移行を検討

健やかでやさしい健康・福祉のまち



◆子育て支援

- 継 児童発達支援事業 11,119 千円
発達に課題のある就学前児童と保護者への支援
- 見 庄内町誕生祝品 5,000 千円
すべての出生児にお祝い品（商品券）を贈呈

◆高齢者支援

- 継 健康ライフ応援事業 1,736 千円
65歳以上の高齢者の健康づくりを応援
- 見 生活支援体制整備事業（介護特会） 6,409 千円
高齢者の生活支援と社会参加の推進のため、生活支援コーディネーターを1人増員
- 継 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 4,013 千円
高齢者の健康維持と快適な日常生活を支援

◆障がい者支援

- 見 障害者社会参加移動支援事業 4,213 千円
タクシー券、給油券のいずれかを助成

◆保健・医療

- 見 医療給付事業（身・子・親） 139,497 千円
子育て支援医療は10月から対象を18歳まで拡充
- 継 出産・子育て応援交付金事業 11,240 千円
妊娠期からの伴走型相談支援と経済的支援
- 新 新生児聴覚検査費助成事業 357 千円
新生児聴覚検査の費用の一部を助成